

お産をされる方へ

主治医: _____

様 病名・症状: _____

担当医師: _____

病棟 号室 他に考えられる病名: _____

担当看護師: _____

経過月/日	入院日 ~ 出産日 / () ~ / ()	産後1日 / ()	産後2日 / ()
食事	妊婦食が出ます。 差し入れなどの制限はありませんが、傷みやすい食べ物などは控えましょう。 また、乳房の状態によって控えた方がよい食べ物もありますのでご相談ください。		
安静度	出産後2時間は分娩室で過ごします。 その後、赤ちゃんと一緒に病室に移ります。 出産後5時間まではベッド上安静です。 その後、問題なければ院内を自由に歩けます。	授乳の合間はしっかり休息をとりましょう。	
清潔	状況に合わせて、入浴や体を拭きます。	医師の診察後、問題なければシャワー浴ができます。	
薬剤 	入院案内に入っている「お手持ちのお薬をご持参ください」をお読みになり、現在服用中のお薬・お薬手帳があれば必ずご持参ください。 入院中、薬剤師による服薬指導をします。 出産時には点滴をします。	1日3回食後に抗生剤と子宮収縮剤の内服があります。(5日間) -----> 外陰部の痛みや後陣痛は我慢せずお知らせください。鎮痛剤の内服ができます。 出産時の出血の程度や血液検査の結果により、鉄剤の内服もしくは注射が必要となります。 子宮の戻りをよくするためにも便秘は禁物です。出産後、排便がなければ下剤の内服や坐薬で排便を促します。	
検査 処置 	尿検査をします。 分娩監視装置をつけます。	医師による診察をします。 血液検査をします。	血圧測定をします。 助産師・看護師が子宮の戻り具合と外陰部の状態を確認します。
		ビタミンK ₂ シロップを飲みます。 毎日沐浴をします。	おへそのクリップを取ります。 出生後1日経過した後、小児科医師の診察が月曜日、または木曜日にあります。
説明 指導	入院誓約書・入退院歴について・新生児聴覚検査申込書と補助券・母子手帳・診察券を提出してください。 出産後、母子同室について説明します。 転倒転落防止及び治療等のための行動制限について、「入院中の治療及び療養上の安全について」をお読みください。	おっぱいの手入れ・吸わせ方についてお話しします。 出産後すぐから授乳を始めます。当院では自律授乳制としています。 赤ちゃんが欲しがるときにおっぱいを吸わせましょう。おっぱいを吸わせることで母乳が早くよく出るようになります。	
その他	<p>〈面会時間について〉 11:00~13:00 15:00~20:00 赤ちゃんがお部屋にいます。大勢、長時間の面会はできるだけ控えましょう。感染予防のため、面会の方は手指を消毒してから赤ちゃんに触れてもらいましょう。 新生児室は、感染予防のため赤ちゃんのパパとママまでの入室可としています。祖父母など育児をお手伝いして下さる方は入室可能です。ただし、お子さんの入室はご遠慮ください。</p> <p>〈母子同室について〉 当院では母子同室としています。赤ちゃんが泣いたらおっぱいをあげたり、オムツを替えたりしながら育児に慣れていきましょう。赤ちゃんはママと一緒にいると安心します。 ママが疲れている時、診察時などは、新生児室で赤ちゃんをお預かりします。</p>		
メモ	・産褥セットを入院時にお渡しします。ご自分で準備されている方はお知らせください。		

※これは基本的なスケジュールです。患者様の出産後の経過や赤ちゃんの状態などにより変更することがあります。

私たちは ①入院や出産、出産後の生活に対する不安を軽減し、最良の状態でお手伝いします。
②出産後の苦痛を軽減し、順調に回復し安心して退院できるようお手伝いします。

経過月/日	産後3日 / ()	産後4日 / ()	産後5日 / ()	産後6日(午前退院) / ()
食 事	妊婦食が出ます。 差し入れなどの制限はありませんが、傷みやすい食べ物などは控えましょう。 また、乳房の状態によって控えた方がよい食べ物もありますのでご相談ください。			
安 静 度	授乳の合間はしっかり休息をとりましょう。			
清 潔 薬 剤 	シャワー浴ができます。 1日3回食後に抗生剤と子宮収縮剤の内服があります。 外陰部の痛みや後陣痛は我慢せずお知らせください。鎮痛剤の内服ができます。 出産時の出血の程度や血液検査の結果により、鉄剤の内服もしくは注射が必要となります。 子宮の戻りをよくするためにも便秘は禁物です。出産後、排便がなければ下剤の内服や坐薬で排便を促します。			
検 査 処 置 	助産師・看護師が子宮の戻り具合と外陰部の状態を確認します。	医師による診察をします。 血液検査、血圧測定をします。	医師による診察をします。 尿検査をします。	血圧測定をします。 助産師・看護師が子宮の戻り具合の確認をします。 問題なければ退院となります。
	希望者のみ生後3日以降に新生児聴覚検査(AABR)を実施します。	黄疸の血液検査をします。	先天性代謝異常検査をします。 ビタミンK ₂ シロップを飲みます。	
説 明 指 導	新生児室で沐浴見学をします。 ※パパや育児を手伝われる方で沐浴の見学や実施を希望される場合は、早めにお知らせください。	新生児室で沐浴実施をします。 退院指導があります。 1ヶ月健診を予約します。		
そ の 他	<p>〈出生証明書について〉 出生後、病院で準備します。記入内容について間違いがないか確認して頂きます。 その後、1階支払窓口でお受け取り下さい。書類代は別途料金がかかります。 受け取り時間は9:00~17:00(日・祝日を除く)です。</p> <p>〈出生届について〉 生後14日以内に、出生証明書に必要事項を記入して、本籍地・住民登録地・出生地、または出生届提出義務者の滞在地のいずれかの役所に提出してください。 持参するもの…出生証明書・印鑑・母子手帳・国民健康保険証(加入者のみ)</p> <p>〈退院について〉 退院時間は原則午前中となっています。迎いの都合などで午後になる方はお知らせください。</p> <p>〈退院後について〉 1ヶ月健診までは無理せず安静に過ごしましょう。 入浴は、1ヶ月健診まではシャワー浴にしましょう。 出血が多い、お腹がひどく痛い、38℃以上の熱等あれば電話連絡してください。 退院1週間後頃、電話訪問を行っています。また、母乳外来を火・水・金曜日の午後行っています。退院指導の際、ご希望を伺います。 心配事、ご相談がありましたら土谷総合病院 産婦人科外来、または夜間・休日受付にお電話ください。 電話(082)243-9191(代表)</p>			
メ モ				

※これは基本的なスケジュールです。患者様のお産後の経過や赤ちゃんの状態などにより変更することがあります。